

2021年10月25日

## アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度 2022年度の新規奨学生 170名を募集

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」の2022年度新規奨学生を2021年11月1日（月）から2022年2月28日（月）まで募集します。「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」は高校生を対象とした、小児がんを経験した子どもと親をがんで亡くした子どもの夢を応援する奨学金制度で、2022年度の募集人数は小児がん経験者奨学金で30名、がん遺児奨学金で140名の合計170名です（募集概要については別紙参照）。

当社の社会貢献活動の大きな柱の一つである本奨学金制度は、親等の生計維持者をがんで亡くし、経済的理由から修学の機会が狭められている高校生への支援を目的として、1995年に当社販売代理店組織である「アフラック全国アソシエイツ会」と共同で設立したもので、今年で27年目を迎えます。2014年からは小児がんを経験した高校生にまで対象を広げて運営しています。累計の奨学生数は、2021年度の新規奨学生を含め3,149名にのぼっており、累計の奨学金給付額は19億円（2020年度末時点）を超えています。

### 1. 授業料は減少したが、依然として大きい教育費負担

国の公立高校無償化や高等学校等就学支援金制度により授業料負担が軽減されたものの、教材費や通学費などの学校教育費は、公立高校で年間約28万円\*、私立高校で約72万円\*の費用がかかります。

一方、小児がん経験者奨学金の応募者のうち約5割が治療を継続しており、とくに自宅を離れて大都市圏の病院に入院・通院する場合は、医療費に加え、家族の交通費や宿泊費などより大きな経済的負担を抱えています。

### 2. 奨学生の声（抜粋） ～ 経済的困難から夢をあきらめないために～

- 「この1年間は、学校や塾でオンライン授業が急遽始まったため、パソコンなどの設備を準備するために奨学金を使わせていただきました。がんで苦しむ患者やご家族が少しでも減るようと、受験勉強を頑張り、医学部への入学が決まりました。これからも全力で学業に励み、立派な医師になります。」（がん遺児奨学生）
- 「プログラミングやITを学ぶ学校に通っています。自分で見つけた魅力的な学校ですが、学費が高くお金の面で不安がありました。奨学金のおかげで新しいスキルを身につけ、色々な人に発表したり、ネットの力で社会に発信したりと、今の学校に入らなければ絶対にありえない日常を過ごしています。」（小児がん経験者奨学生）

\* 文部科学省 平成30年度「子どもの学習費調査」

当社は、最も長くがんと向き合い、最も多くのがんと闘う方々を応援してきた生命保険会社として、小児がんをはじめとするがんに関わる幅広い社会的課題の解決に取り組んでいます。さらに、新型コロナウイルス感染症によって社会環境や経済環境が大きく変化するなか、がんを取り巻く新たな社会的課題にも積極的に取り組むことで、すべてのステークホルダーに信頼される会社であり続けるとともに、「生きる」を創るリーディングカンパニーへの飛躍を目指していきます。

## 「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」

## 2022年度 新規奨学生募集概要

	小児がん経験者奨学金	がん遺児奨学金																										
1. 応募資格 右記の要件すべてに該当する方	<p>■ 18歳未満で小児がん*を発症した小児がん経験者で、経済的な理由により援助を必要とする方</p> <p>*小児がんとは、小児慢性特定疾病で「悪性新生物」に該当するものを指します。</p>	<p>■ 主たる生計維持者を「がん」で失った遺児で、経済的な理由により援助を必要とする方</p> <p>■ 直近の学習成績が、<u>評定平均値 3.5 (5段階評価) 以上</u>の方、評定値を付さない学校の在學生についてはこれに相当する方、または特定の分野において全国あるいは都道府県レベルで優れた実績のある方（全国大会出場等）</p>																										
	<p>&lt;小児がん経験者・がん遺児共通&gt;</p> <p>■ 2022年4月に高等学校等に在学中（当年度入学希望者を含む）の方</p> <p>■ 奨学金申請時における前年度の世帯の収入または所得が下記の上限を超えない方</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>世帯人数</th> <th>給与所得世帯 (万円)</th> <th>給与所得以外の世帯 (万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>451</td><td>142</td></tr> <tr><td>2</td><td>540</td><td>204</td></tr> <tr><td>3</td><td>576</td><td>229</td></tr> <tr><td>4</td><td>599</td><td>245</td></tr> <tr><td>5</td><td>620</td><td>260</td></tr> <tr><td>6</td><td>639</td><td>273</td></tr> <tr><td>7</td><td>656</td><td>285</td></tr> <tr> <td>該当欄</td> <td>源泉徴収票の支払額</td> <td>確定申告書の所得金額</td> </tr> </tbody> </table> <p>※他の奨学金制度との併用の有無は問いません。</p>		世帯人数	給与所得世帯 (万円)	給与所得以外の世帯 (万円)	1	451	142	2	540	204	3	576	229	4	599	245	5	620	260	6	639	273	7	656	285	該当欄	源泉徴収票の支払額
世帯人数	給与所得世帯 (万円)	給与所得以外の世帯 (万円)																										
1	451	142																										
2	540	204																										
3	576	229																										
4	599	245																										
5	620	260																										
6	639	273																										
7	656	285																										
該当欄	源泉徴収票の支払額	確定申告書の所得金額																										
2. 募集人数	30名（1年生：15名、2年生：10名、3年生：5名）程度	140名（1年生：70名、2年生：40名、3年生：30名）程度																										
3. 給付内容	月額2万円（年額24万円）を高校等卒業（正規の最短修業期間）まで給付 ※奨学金の返還は不要/他奨学金との併用可																											
4. 応募書類・入手方法	<p>① 当社オフィシャルホームページ (<a href="https://www.aflac.co.jp/corp/esg/mesena/aya/mesena_kids/">https://www.aflac.co.jp/corp/esg/mesena/aya/mesena_kids/</a>) からダウンロード</p> <p>② 電話による資料請求 公益財団法人がんの子どもを守る会（TEL：03-5825-6311）</p>																											
5. 募集締切	2022年2月末日消印有効																											
6. 応募書類・提出先	〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-3-12 公益財団法人がんの子どもを守る会 奨学金担当 宛																											
7. 選考結果	決定通知は本人宛に2022年4月下旬に連絡（提出いただいた書類は返却できませんので、ご了承ください）																											
8. 奨学生の決定	本奨学金制度の運営委員会にて決定																											
9. 募集・選考スケジュール	<p>2021年11月1日 募集開始</p> <p>2022年2月28日 募集締め切り（消印有効）</p> <p>2022年4月下旬 選考結果（内定）通知</p> <p>2022年5月下旬 最終決定通知</p> <p>※毎年3期に分けて、原則として7月、11月、3月に4か月分をまとめて給付します。</p> <p>※スケジュールは予告なく変更となる場合があります。</p>																											
10. 応募に関するお問い合わせ	公益財団法人がんの子どもを守る会（TEL：03-5825-6311 10：00～17：00）																											